

# NEXUS

2019  
No.693

9

「NEXUS (ネクサス)」とは、ラテン語で“結びつける”という意味で、会員組合はもとより、中小企業の方々、関係機関等との結びつきを緊密にしながら、ご活用頂ける情報誌をめざします。



## CONTENTS

- |                                       |                                   |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 01 ●Opinion                           | 取引力強化推進事業採択結果                     |
| 全国の伝統的工芸品が一堂に会する                      | 新設組合の紹介 地方創生いわて事業協同組合             |
| [KOUGEI EXPO IN IWATE]が開催されます         | 08 岩手県の最低賃金が改訂されます。令和元年10月4日(金)発行 |
| 岩手県 商工労働観光部                           | 09 全国の伝統的工芸品が大集合!                 |
| 参事兼産業経済交流課総括課長 高橋 孝政 氏                | [KOUGEI EXPO IN IWATE]の開催要項       |
| 02~11 ●主要記事                           | 10 先進組合取組事例紹介 紀州田辺梅干協同組合          |
| 02 令和元年第2回理事会を開催                      | 11 中小企業組合検定試験のお知らせ                |
| 03 令和元年度市町村ネットワーク会議を開催                | 12~13 ●関係機関からのお知らせ・会員情報           |
| 04 ものづくり補助金過年度採択事業者の事例紹介              | 14~15 ●岩手県内中小企業概況(6月)             |
| 05 「業務災害補償制度」「ビジネス総合保険制度」のご案内         | 16 ●中央会Information                |
| 06~07 第22次グループ補助金採択結果、第23次グループ補助金支援状況 | 組合青年部全国講習会秋田県開催のお知らせ              |
| 被災組合等販路開拓支援事業採択結果                     | いわて花巻空港下期ダイヤ改正のお知らせ               |

岩手県中小企業団体中央会

<http://www.ginga.or.jp/>

## 全国の伝統的工芸品が一堂に会する

### 「KOUGEI EXPO IN IWATE」が開催されます

岩手県商工労働観光部

参事兼産業経済交流課 総括課長 高橋 孝政



本県には、日本を代表する伝統的工芸品の一つである南部鉄器や、県南地域の岩谷堂箆笥・秀衡塗、県北地域の浄法寺塗など、豊かな歴史文化と風土に育まれた四つの伝統的工芸品のほか、県内各地に、歴史と風土に育まれた多彩な工芸品があります。

しかしながら、近年は、ライフスタイルの変化等により工芸品の国内需要が大幅に減退しており、現代のニーズにあった商品開発や新たな購買層の開拓などが求められています。

こうした中、今年の11月に「KOUGEI EXPO IN IWATE」を、19年ぶりに本県で開催する運びとなりました。この大会は、伝統的工芸品に対する国民の理解とその一層の普及を目指し経済産業省が毎年開催しているもので、全国の伝統的工芸品が一堂に会し様々な催しが行なわれます。

国内外から多くの来場者が見込まれることから、本県工芸品の魅力を発信できる絶好の機会であり、関連産業の新たな展開と発展につながることを期待できるとともに、東日本大震災津波からの復興支援への感謝を込めて岩手らしい温かいおもてなしで開催したいと考えています。

会期は、11月2日(土)から5日(火)までの4日間。11月2日(土)は、伝統工芸士等の関係者を対象とし、盛岡市民文化ホールで記念式典と全国伝統工芸士大会式典を開催。

11月3日(日)から11月5日(火)までの3日間は、岩手産業文化センター・アピオで、全国の伝統的工芸品の展示即売会や、伝統的工芸品を生かしたライフスタイルの提案、職人による製作実演や参加者の製作体験のほか、本県独自企画として、県内の工芸品の展示販売など、伝統的工芸品等の魅力をまるごと体感いただけるイベントを開催します。

また、同時開催イベントとして、岩手産業文化センター・アピオの附属施設では、キッチンカーや飲食店、酒蔵などが集結し岩手の食の魅力を発信する「いわての“ごつつお”フェスタ」をはじめ、いわての漆文化やその魅力を体験できる「漆DAYSいわて 2019」や、県内各地の工芸作家が出展する「チャグチャグ馬コの里・工房フェスタ」を開催するほか、本県の卓越技能者の技能を製作体験等を通して体感できるブースや、世界遺産の平泉や橋野鉄鉦山、世界遺産登録を目指す御所野遺跡のPRブース、さらには南部鉄器を契機とした本県と中国のつながりを紹介するブースも開設します。

詳しくは、KOUGEI EXPO ホームページ (<http://kougei-expo.com/>) を御覧ください。

県内工芸品はもとより、全国の工芸品に触れられる又とない機会です。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



## 中央会令和元年度第2回理事会を開催 ～国・県への要望事項等を審議～

8月21日（水）、盛岡市内のホテルにおいて第2回理事会を開催した。

今回の会議では、9月13日開催の第44回中小企業団体岩手県大会の開催要綱、国・県に対する中小企業振興に関する要望案及び加入の承認について審議・可決されたほか、特退共事業の決算及び事業計画等の報告を行った。理事会にて審議した要望案については、7月に県内8地区で開催した地区別懇談会で提出された意見等を加味し、とりまとめたものである。

本要望事項は、9月の本会・県大会にて決議後、県選出国會議員及び岩手県知事等に対し陳情を行う予定である。以下に、要望項目の概要を紹介する。

### 【国に対する事項】（項目のみ掲載）

#### 1. 復興支援関係

- (1) 復興財源確保と予算措置
- (2) 復興工事予定価格（発注額）の引き上げ
- (3) グループ補助金の継続等  
→ 復興後の経済発展を見据えた必要な予算の継続措置、実勢価格に見合った積算単価変更や発注の平準化等を要望。

#### 2. 地方創生関係

- (1) 地方創生交付金の要件緩和及び拡充
- (2) 公共事業費の確保及び発注の平準化
- (3) 「小規模企業振興基本法」による中小企業組合等の支援強化
- (4) 「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」の継続、生産性向上支援
- (5) 中小企業の経営力強化対策の拡充
- (6) 地域中小企業の人材確保・育成に対する支援
- (7) 中小商業の活性化支援の継続・拡充等
- (8) 観光立国実現と東北へのインバウンド拡充等に向けた支援  
→ 国土強靱化基本計画等に基づく社会資本の計画的整備、ものづくり補助金の補助率等引上げや商業施設の修繕等費用を補助する新たな制度の創設・補助対象経費の拡大、インバウンド対策の拡充強化等を要望。

#### 3. 国際リニアコライダー（ILC）の誘致の早期決定

- #### 4. 消費税率引き上げに伴う対策の強化
- 軽減税率・インボイス方式導入反対。

#### 5. 原子力発電所事故に伴う輸入・取引規制への対応

- #### 6. 中小企業に配慮した労働・社会保障制度等
- (1) 中小企業の実情を踏まえた最低賃金の設定
  - (2) 短時間労働者への厚生年金適用拡大の見直し等
  - (3) 運輸業者の労働環境改善に向けた整備等
  - (4) 共済事業における組合員とみなす範囲の拡大  
→ 地域の経済実態を踏まえた目安額の検討、運輸業者の改善基準告示遵守に必要な休憩スペースの設置等を要望。

#### 7. 事業承継の円滑化に向けた支援の強化

- #### 8. 不公正取引の排除
- 下請法に抵触する不公正取引の排除、指導監督の強化等を要望。

#### 9. 官公需対策の強化

- 地元中小企業への優先発注、最低制限価格制度の導入、分離分割発注の促進等を要望。

#### 10. 中小企業税制関連

- (1) 法人税実効税率引き下げに伴う税制見直し等
- (2) 中小企業関係税制の改正

### 【県に対する事項】（項目のみ掲載）

1. 復興支援関係、2. 地方創生、産業振興関係の他、県独自の要望項目は次のとおり。

- ・被災事業者の新商品開発等への支援
- ・交流人口拡大に向けた新たな取組





## 令和元年度市町村ネットワーク会議を開催

9月5日（木）、盛岡市「サンセール盛岡」にて、岩手県内10市町村及び県から16名の参加を得て「令和元年度市町村ネットワーク会議」を開催した。

同会議は、本会役員と市町村商工担当者及び県・広域振興局が一堂に会し、各市町村における中小企業を取り巻く状況や、本年度の中小企業関連重点事業に関する情報交換を行い、関係機関相互の連携を強化するとともに、中小企業組合を通じた県内中小企業者の発展・地域経済の活性化に資することを目的として開催している。

はじめに、岩手県商工労働観光部商工企画室・田澤特命課長より「令和元年度岩手県商工労働重点施策等」について、いわて県民計画に基づく長期ビジョンとアクションプランの概要を中心に講演をいただいた。本会からは、昨年度の事業実施状況及び本年度実施事業の説明を行い、各市町村の中小企業組合、中小企業者等連携組織支援に有用な情報を提供した。

その後の懇談では、各市町村の中小企業・小規模事業者の経営環境の現状や商工業支援策の取組等について、情報交換を行った。本会では、各市町村の取組み、発言等を事業遂行上の参考とし、県内中小企業組合等に対し支援を展開していく。

### 【主な各市町村の注力事業の内容】

- 盛岡市…若者の地元定着を目的として、盛岡広域の中小企業の採用担当者を対象に、新卒採用に結び付けるためのセミナーを開催。そのほか、市単独で実施していた高校生インターンシップ事業を今年度から盛岡広域8市町に拡大して実施。
- 久慈市…中心市街地出店費補助金。中心市街地の活性化を図るため、①中心市街地地域で新規出店、②他区域から移転、③異業種に転換する者を対象に出店にかかる店舗改装費の補助金を交付。
- 遠野市…若者しごとサポート事業。企業の人材確保を支援するため、奨学金返還支援補助、若年者定着家賃補助、若年者継続勤務奨励金、外国人材受入企業等支援補助を実施。
- 二戸市…にのへ産業フォローアップ事業。市内の中小企業や農業者などが行う新事業の展開や既存事業の改善等にかかる経費の一部を補助し、専門家指導など伴走型の支援を行う。
- 滝沢市…滝沢市産業分野地域おこし協力隊。令和元年5月1日より市で初めて地域おこし協力隊を受け入れた。企業振興課ではIT新価値創造隊として、ICT関連産業の集積が進む岩手県立大学前の滝沢市IPUイノベーションセンターを中心に、人材育成や産学官連携に繋がる活動に取り組む。
- 紫波町…企業ガイドブックを作成し、町内企業の紹介を行うほか、高校と連携して出前授業やパネル展示を行い、町内企業の認知度の向上を図っている。
- 矢巾町…人材育成事業。小学校高学年を対象として仕事について学ぶ教室を開催し、職業選択の幅を広げると同時に地元企業の認知度を高める事業を実施する予定。
- 大槌町…まちなのにぎわい創出施設整備補助事業。交流人口の拡大や就業機会の確保などが図られ、まちなのにぎわいの創出が期待される新たな施設整備を支援するため、整備費の一部を補助する。
- 野田村…地域新事業チャレンジ補助金（創業支援・新分野参入支援）、店舗のリフォーム補助金。
- 九戸村…毎月29日を鶏肉の日として、今年度は道の駅において鶏肉の即売会やチキンフェスティバル等のイベントを開催し、地元消費の拡大やブランド化を図っている。



主催者挨拶を行う本会菅原専務理事



各市町村担当者からの情報提供と懇談

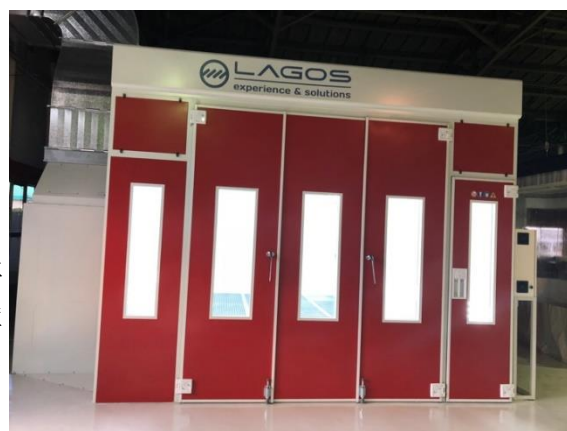
## 平成 29 年度補正「ものづくり補助金」採択企業の取組事例

本会が補助金交付窓口等の岩手県地域事務局となり実施した平成 29 年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金は、足腰の強い経済を構築するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援するものである。岩手県内では 94 件（98 事業者）が採択されており、その中から実施した取り組みを紹介する。

### 【有限会社日産ボデーサービス（盛岡市）】

○事業計画名： 車体整備品質及び生産性の向上と福祉関連向け整備サービスの創出

○事業の概要とその成果： 当社は盛岡市において自動車車体整備業を営んでおり、事故車両などの修復が必要な自動車の車体整備を主たる業務としている。高い整備技術が当社の強みであるが、下請け受注の割合が多く、元請会社の業績に左右されやすいことが弱みであった。こうした中、当社の高い整備技術を活かした新たな技術展開として、「福祉車両及び車椅子の整備サービス」の創出を目指し、本事業において「スポット溶接機」「塗装ブース」「イオンシャワーブース」を導入した。これら設備の導入によって、板金業務・塗装業務の大幅な品質向上と効率化を実現し、当社の目指す新事業の実施体制が整った。現在、福祉車両の板金塗装サービスをメニューとして提示している同業他社は皆無であり、また車椅子を修理するところも岩手県にはほぼないため、当社の独自性を活かし、新規顧客の獲得を目指していく。



【導入した塗装ブース】

### 【不二プラント工業株式会社（八幡平市）】

○事業計画名： 独自技術で確立する板金部品用洗浄機の量産体制確立

○事業の概要とその成果： 当社は創業以来一貫して、環境改善・環境保全をテーマに、工業用集塵機、クーラントタンクの開発・製造に取り組み、製造業の現場改善を推進してきた。近年では、アルカリイオン水が持つ優れた特性に着目した各種製品開発を手掛けており、板金加工現場で必須のプレスオイル除去作業を効率的に行うことができる「板金部品用洗浄機」も当社開発製品の一つである。当該洗浄機には、加工油を高度に分離し廃液ゼロを実現する「油水分離」機能が搭載されており、画期的な総合環境改善システムの構築を可能とするものである。その製造工程においては、高密閉性を実現するために金属板の高精度な曲げ技術が要求されるが、従前の設備では求められる精度の曲げ加工は不可能であったため、高度な溶接技術に頼る属人化した工程管理をせざるを得なかった。その課題を解決するため、本事業において「ACサーボプレスブレーキ」を導入し、曲げ加工の高精度化を実現することにより、洗浄機の内部構造に高密閉性を確保できる構造を取り入れることが可能となった。ロコミにより問合せ件数が増加する中で、急務であった量産体制の確立の目途がついたことにより、大手板金業者等を対象として今後ますますの販路拡大を図っていく。



【導入したACサーボプレスブレーキ】



## 全国中小企業団体中央会 「業務災害補償制度」「ビジネス総合保険制度」のご案内

中央会では、会員組合とその組合員の方々の事業活動リスクを包括的にカバーする「業務災害補償制度」「ビジネス総合保険制度」を用意しています。この機会に、是非ご加入をご検討ください。

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする

### 業務災害補償制度

全国で 37,000 件、岩手県内では 800 件を超える加入をいただいています。

#### 業務災害補償制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる割安な保険料水準  
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「使用者賠償責任保険」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに保険金のお支払いが可能  
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保険は給付決定後の支払いになります。)
- 契約は無記名式。短期労働者やパート・アルバイトも包括補償
- 掛金は売上高と業種で算出。掛金は全額損金算入可能

事業活動を取り巻く様々なリスクから会員の皆様をお守りする

### ビジネス総合保険制度

平成 29 年 7 月に制度がスタートした保険です。

#### ビジネス総合保険制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる割安な保険料水準
- 会員事業所を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブりを解消し、一本化してご加入
- 賠償責任（PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等）リスクを総合的に補償
- 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保。

本内容は業務災害補償制度及びビジネス総合保険制度の概要を示したものです。  
実際の加入及び詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に依ります。

#### 【お問い合わせ先】

岩手県中小企業団体中央会 統括管理部（TEL：019-624-1363）  
お見積り、ご加入手続きは引受保険会社にお問い合わせください。

#### 【制度引受保険会社（制度参入順）】

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社  
三井住友海上火災株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

#### 【制度運営】 全国中小企業団体中央会





## 第 22 次グループ補助金 採択結果公表される

岩手県では、東日本大震災により甚大な被害を受けた地域において、県が認定した中小企業等グループの復興事業計画 について、国及び県が支援することにより、「産業活力の復活」、「被災地域の復興」、「コミュニティの再生」、「雇用の維持」等を図り、県内産業の復旧及び復興を促進することを目的とした、岩手県中小企業等復旧・復興支援補助事業（以下、「グループ補助金」という。）を実施しており、補助金申請に必要となる中小企業等グループによる「復興事業計画」の認定について、先に第 22 次公募を行った（公募期間：2019 年 4 月 25 日から 6 月 14 日）。県の計画審査会の審査を踏まえ認定したグループについて、国の事業採択が決定され、8 月 29 日に発表された。

本会では、震災からの確実な復興・再建に向けて、岩手県経営支援課と連携・協調を図りながら、沿岸各地において震災対応移動中央会を開催し、グループ補助金の制度説明、申請希望者の個別相談等に対応している。また、グループ補助金申請には、地域や事業者の課題解決を図るグループ共同事業の計画認定が必要となるが、本会では、その共同事業計画策定について支援している。今回の第 22 次公募に認定されたグループは下表の通りであり、そのうち下線を引いたグループは、本会の支援により認定を受けたグループである。

グループ名（構成員数）	グループ代表者名	代表者所在地
大槌地域コミュニティグループ（26 者）	（有）ティーティーエム	大槌町
大槌町中心市街地復興商業グループ（34 者）	（有）赤崎商店	大槌町
海のまちなりわい再生グループ（9 者）	カネソウ	釜石市
いわて三陸希望の宿ネットワーク・三陸海岸観光復興プロジェクトグループ（17 者）	（有）陸中海岸グランドホテル	釜石市
「重点港湾：大船渡港」港湾機能復興推進グループ（19 者）	（株）佐賀組	大船渡市
陸前高田まちなか未来プロジェクトグループ（94 者）	（株）東京屋	陸前高田市
※ 岩手県大槌町事業再生グループ・はまぎく会（15 者）	（株）ロータス倉本	大槌町

今回の第 22 次公募では、6 グループが申請し、認定を受けている（補助金交付決定 20 者）。

※ 岩手県大槌町事業再生グループ・はまぎく会については、既交付決定済事業者が新分野需要開拓等事業への計画変更申請のため、岩手県のホームページで公表されている認定グループ件数にはカウントされていない。

なお第 1 次公募から第 22 次公募までの採択状況は、197 グループが採択、1,537 者が補助金交付決定を受けている。また、補助総額 898 億円（国 599 億円、県 299 億円）となっている。

### ●第 23 次補助金支援状況について

岩手県では、第 23 次グループ補助金の公募を行っており、公募期間は、9 月 2 日（月）から 10 月 4 日（金）まで。本会では、グループ補助金制度説明会及び個別相談会を開催するほか、補助金申請に必要となる中小企業等グループ復興事業計画の策定支援を実施。

## 取引力強化推進事業 採択結果公表

本会では、中小企業者・小規模事業者の取引力強化を図るために組合が行うホームページやチラシの作成等、共同事業の活性化・組合員の受注促進等の取り組みに対して支援を行う取引力強化推進事業を実施している。公募及び選考委員会を経て、下記 2 組合を採択した。

組合名	事業名
おおふなと夢商店街協同組合	商店街ホームページ作成事業
企業組合八幡平地熱活用プロジェクト	組合ホームページ・パンフレット作成事業

## 被災組合等販路開拓支援事業 採択結果公表

本会では、東日本大震災やそれに伴う原発事故、平成28年の台風10号からの確実な復興・再建を図るため、震災や原発事故、台風等により大きな影響を受けた組合及び組合員企業による展示会・物産展の開催及び出展などの販路開拓に向けた取組みや需要喚起を目的とした販売促進活動に要する経費（出展料、旅費、広告宣伝費等）を補助する「被災組合等販路開拓支援事業」を実施している。公募の結果、今年度は、下記8組合等の取組みを支援する。

組合名等	所在地	テーマ
岩手県酒造協同組合	盛岡市	東日本大震災風評被害払拭の為に、当組合蔵元総参加型首都圏イベント「いわて酒物語」を東京池袋で開催。
盛岡市肴町商店街振興組合	盛岡市	肴町プレミアム商品券発売および肴町歳末抽選会による販促事業の広告掲載。
岩手県豊工業組合	盛岡市	被災組合員の受注拡大、豊需要の喚起に繋がる情報発信ツールとして組合HP・WEBサイトを構築。
岩手県菓子工業組合	盛岡市	県内三か所で開催する催事へ参加することで、地域資源を活用した製品及び作り手の発信力を強化。
ドンと市かわさき協同組合	一関市	三陸鉄道開通による観光客の増加を狙い、内陸の農産物を沿岸地域の産直等で出張販売。
かまいし水産振興企業組合	釜石市	新店舗オープンに伴う、集客拡大を図るための組合ホームページリニューアル。
えさし共通商品券協同組合	奥州市	商品券の更なる普及を目的とし、商品券の販売促進事業を行う。当該事業PRの為に広告掲載を実施する。
泉金酒造株式会社 (岩手県酒造協同組合)	岩泉町	「龍泉八重桜」を中心とした同社商品の愛知、埼玉への販路開拓に向けた催事参加。

## 組織化動向—新設立組合のご紹介—

### <地方創生いわて事業協同組合>

人口減少・少子高齢化が進む中、各地域では地方公共団体が主体となり、地方創生に向けた総合的な政策が開かれている。産業振興・まちづくり・社会福祉等の政策について専門的な知見を有する地元の事業者は、各自治体が当該政策を立案するために必要な各種調査・企画・評価等の業務に携わっているが、その多くは小規模な事業者であり、対応できる分野や業務範囲に限界があることや、営業力の不足が受注を獲得するうえで課題となっていた。

こうした状況を踏まえ、各事業者が有する高い専門性と能力、技術的な蓄積等を結集し、共同受注や共同宣伝等の組合事業の推進によって、組合員の経営の安定と合理化を図るとともに、政策立案のための調査や企画、評価等の業務の円滑かつ確実な遂行によって、地域社会の持続的な発展に寄与することを目的に、中小企業等協同組合法に基づく事業協同組合の設立を発起したものの。

組合名	地方創生いわて事業協同組合	理事長	熊谷 智義 氏
組合の地区	盛岡市、花巻市及び紫波郡紫波町の区域	組合員数	4名
組合員資格	① 経営コンサルタント業、他に分類されない社会保険・社会福祉・介護事業、土木建築サービス業、他に分類されない専門サービス業を行う事業者であること ② 組合の地区内に事業場を有すること		
組合事業	① 組合員の取り扱う地方公共団体の政策に関する調査・企画・評価業務の共同受注 ② 組合員の取り扱う地方公共団体の政策に関する調査・企画・評価業務の共同宣伝	③ 組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供 ④ 組合員の福利厚生に関する事業 ⑤ 前各号の事業に附帯する事業	





必ずチェックしましょう！

## 岩手県の最低賃金が改定されます（岩手労働局）

岩手県の最低賃金は令和元年10月4日（金）から790円に改定されます。（令和元年9月4日官報公示）

### 【岩手県の最低賃金】

**1時間 790円**（令和元年10月4日（金）改定発効）

【※現行762円 → 改定後790円（28円引上げ）】

#### 【適用対象労働者】

全ての事業主は、雇用する労働者（パート労働者・アルバイト等を含む。）に最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

#### 【対象となる賃金】

最低賃金の対象となる賃金は、通常の労働時間、労働日に対して支払われた賃金に限られ、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、賞与は含まれません。

#### 【岩手県最低賃金と特定（産業別）最低賃金】

最低賃金には、岩手県内全ての事業場に適用される「岩手県最低賃金」と特定の産業に適用される「特定（産業別）最低賃金」が設定されており、特定（産業別）最低賃金については、現在、岩手地方最低賃金審議会において改正に向けた調査・審議が行われております。

●詳細は、岩手労働局労働基準部賃金室へお問い合わせください。TEL：019-604-3008

## 令和元年度地域別最低賃金 47都道府県の改定状況

順位	都道府県名	改定額（円）	順位	都道府県名	改定額（円）	順位	都道府県名	改定額（円）
1	東京	1,013	17	長野	848	33	秋田	790
2	神奈川	1,011	19	福岡	841	33	山形	790
3	大阪	964	20	奈良	837	33	鳥取	790
4	埼玉	926	20	山梨	837	33	島根	790
4	愛知	926	22	群馬	835	33	愛媛	790
6	千葉	923	23	岡山	833	33	高知	790
7	京都	909	24	石川	832	33	佐賀	790
8	兵庫	899	25	新潟	830	33	長崎	790
9	静岡	885	25	和歌山	830	33	熊本	790
10	三重	873	27	福井	829	33	大分	790
11	広島	871	27	山口	829	33	宮崎	790
12	滋賀	866	29	宮城	824	33	鹿児島	790
13	北海道	861	30	香川	818	33	沖縄	790
14	栃木	853	31	福島	798	全国加重平均		901
15	岐阜	851	32	徳島	793	※参照 厚生労働省 令和元年度地域別最低賃金改定状況		
16	茨城	849	33	青森	790			
17	富山	848	33	岩手	790			

# KOUGEI EXPO IN IWATEのご案内

## KOUGEI EXPO（伝統的工芸品月間国民会議全国大会）とは

経済産業省が伝統的工芸品に対する国民の理解とその一層の普及を目指し、昭和 59 年から、毎年 11 月を伝統的工芸品月間と定めて全国各地で開催している催事です。岩手県の伝統的工芸品、南部鉄器・岩谷堂箆筒・秀衡塗・浄法寺塗をはじめとして、全国の伝統的工芸品が一堂に会し、製作体験や展示販売が行われます。

——— 想いをつなぎ、技を伝える。———  
**全国から日本の伝統技術が大集合！**  
 受け継がれる匠の技をぜひご堪能ください。



### （ 伝統工芸ふれあい広場 ）

職人の手ほどきによる製作体験や精巧な技を直接見ることのできる製作実演の他、あらゆる角度から伝統的工芸品の魅力を紹介します。



### （ 全国くらしの工芸展 ）

全国の伝統的工芸品が一堂に集まり、現地に行かなくても作り手との対話を楽しみながら一生つかえる工芸品を購入することができます。



### （ 日本伝統工芸士会作品展 ）

伝統的工芸品製作技術の指導的継承者である伝統工芸士による卓越した技と美意識から生まれた新作コンクール。作品は購入できます。

## EVENT 岩手の工芸品に触れる三日間！

岩手の伝統的工芸品、南部鉄器・岩谷堂箆筒・浄法寺塗・秀衡塗をはじめとする岩手県内の工芸品の展示販売を行います。会場には作り手も大集合。職人による製作実演の他、漆器等を実際に使用いただけるスタンディングカフェや、漆掻き体験など、岩手の工芸品をまるごと体感いただけます。



### 製作体験 岩手の工芸品ワークショップ

南部鉄瓶のアラレ文様押し他、琥珀勾玉の手作り体験など、様々な製作体験を実施。伝統工芸を身近に感じていただけるチャンスです。

### 同時開催 岩手のおいしい食フェスタ(仮称)

岩手の食の魅力をご堪能できるイベントも同時開催！

## 暮らしに生きる、美しき伝統。岩手の伝統的工芸品

❖ 南部鉄器



質実剛健、素材で深みのある味わいが魅力。仕上げに塗る漆は南部鉄器ならではの表情を作り出します。

❖ 岩谷堂箆筒



天然無垢材ならではの美しい木目、華麗で豪快な手掘りの金具、重厚な漆塗りが深い輝きを見せます。

❖ 浄法寺塗



シンプルで使いやすいデザイン。漆のしっとりとした、あたたかみのある質感や深みのある艶が魅力です。

❖ 秀衡塗



独特の壺形と金箔が繊りなす煙びやかな表情は、古来より受け継がれた伝承の技の賜物です。

## KOUGEI EXPO IN IWATE

第36回 伝統的工芸品月間国民会議全国大会

令和 11月3日～5日 岩手産業文化センター アピオ  
 時間/10:00～17:00(5日は16:00終了)

イベント詳細はホームページにて随時更新！

匠の技の実演や展示販売、日常使いのアイテムなど、全国から伝統的工芸品が勢揃い！日本の美が一堂に集結するイベントをぜひお楽しみに！！

<http://kougei-expo.com>



### 無料シャトルバス運行!!

期間中、盛岡駅・滝沢駅と会場を結ぶ無料シャトルバスを運行します。ぜひ、便利なシャトルバスをご利用ください。



❖ 交通のご案内はホームページをご参照ください。 KOUGEI EXPO 検索



## 紀州田辺梅干協同組合

高品質の梅干を認定する「紀州特選梅干」マークでブランドの再構築を

### 組合概要

組合名	紀州田辺梅干協同組合	URL	<a href="http://kishu-tanabe-umeboshikumiai.com/">http://kishu-tanabe-umeboshikumiai.com/</a>
住所	〒646-0001 和歌山県田辺市上秋津 2084-1		
電話番号	0739-35-1101		
設立	昭和 32 年 7 月	出資金	18,000 千円
主な業種	梅干製造業	組合員数	36 人

### ■事業活動の背景

外国産の廉価で低品質の梅干や、高級品と偽った梅干商品が市場に出回り、それらとの競争を強いられるために、紀州高級梅干の品質の低下が懸念されたことを受け、消費者にとって安心で、最高品質の梅干の目安となるよう、A 級（紀州梅の会の選別基準）の梅を使用した商品に「紀州特選梅干」の認定マークを付与する事業が、平成 18 年にスタートした。

### ■組合事業活動のポイント

認定マーク事業は、紀州みなべ梅干協同組合と紀州田辺梅干協同組合の組合員からなる「審査委員会」が、印南町・みなべ町・田辺市・西牟婁郡で生産され、「紀州梅の会」（地域の他団体を含めた組織）の選別基準A 級をクリアした梅干商品を合格品として認定し、「紀州梅の会」が推薦する仕組みである。審査会は年2回実施され、主な審査基準は、皮の薄さ、柔らかさ、傷害がない、粒が揃っている等になっている。認定期間は3年で、その期間を過ぎると改めて審査を受け、再合格する必要がある。平成18年に第1回の審査会が開催され、35事業所219品目が合格して以来、これまでに800品目以上が認定された。

同事業では、「審査運用要領」「認定基準及び資格要件」「審査委員会規約」などを明確に規定して、運用している。認定された商品には、認定マークを使用する権利が付与され、事業者は認定マークのシールを組合から購入する。この際に発生する収入が、同事業の運営資金として充てられている。

認定を受けたいがために組合への入会を希望する企業もあるほど、認定マークの地元業界での認知度は上がっているが、今後、更に認定マークの魅力を高めていくためには、コンプライアンス重視の姿勢による、消費者からの信頼性の向上、ブランド力向上を推進する必要がある。

### ■今後の展開

成果としては、認定事業発足以来 12 年間継続しており、認定された品目が 219 から 800 以上に増えていることから、組合員からも有益な事業であると認識されていることが分かる。コンプライアンスを重視し、地域の他団体を巻き込んで運営している点も功を奏している。百貨店等のバイヤーの間でも高級品を表すマークとしての認知が高まっており、商談のテーブルに上がる段階で認定マーク付きは「当たり前」の規格になりつつある。



紀州特選梅干選別の様子



紀州特選梅干マークの審査委員会の様子



「大しめなわ創作館」の作業場





## 中小企業組合検定試験のお知らせ

### 中小企業組合士とは…

中小企業組合検定試験に合格し、かつ組合等での実務経験が3年以上ある方に与えられる称号です（全国中小企業団体中央会により認定）。検定試験の内容は、事務局運営をスムーズに行うために必要な基礎的、実務的知識について行われます。

現在、全国で3,000名の方が、中小企業組合士として組合（事業協同組合、商工組合、信用組合、企業組合、協業組合など）はもちろん、商工組合中央金庫、中小企業団体中央会等それぞれの分野で活躍しています。

中小企業組合士は、まさに組合運営のエキスパートです。

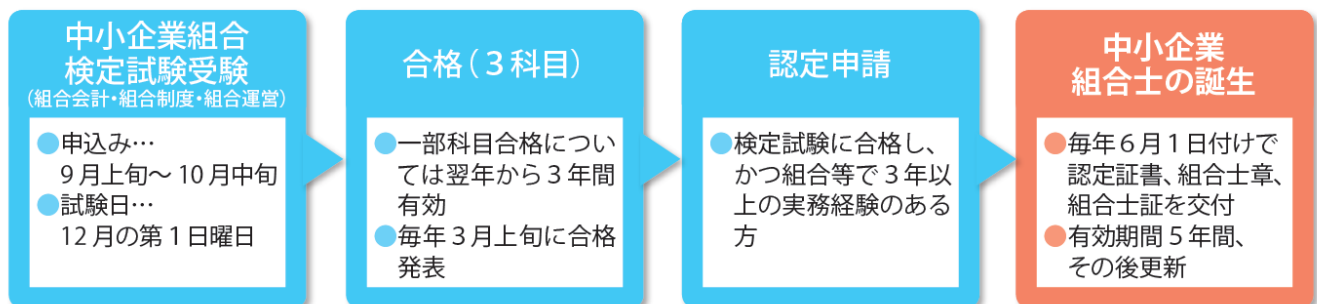
### 組合役員の方へ

いま、中小企業組合はガバナンスの充実が求められており、組合員はもちろん、広く社会の信頼を高め、社会的責任を果たすためには、組合運営の経験と専門的知識を備えた人材が必要です。中小企業組合士は組合の業務を執行する役員、実務を担う職員の方々すべてに挑戦していただきたい資格です。

#### 中小企業組合検定試験概要（令和元年度）

試験科目	組合会計 組合制度 組合運営 一部の科目について合格した場合は、その後3年間はその科目の受験が免除されます。
試験日	令和元年12月1日（日） ※詳しくは「中小企業組合検定試験のご案内（願書）」をご覧ください。
試験地	札幌・青森・仙台・秋田・郡山・さいたま・東京・長野・静岡・名古屋・大阪・松江・岡山・広島・山口・高松・福岡・長崎・大分・鹿児島・那覇
受験料	5,000円（一部科目免除者は3,000円）
受験申込	願書に受験料を添えて、最寄りの中小企業団体中央会（願書の裏面一覧表参照）へお申し込み下さい。
願書受付期間	令和元年9月2日（月）～10月15日（火）
合格発表	令和2年3月2日（月）
中小企業組合士の手続き	試験合格者には全国中小企業団体中央会から組合士認定申請についてご連絡いたします。

### 中小企業組合士が誕生するまでの通常の流れ



詳しくは下記ホームページをご覧ください。

URL : <http://www.chuokai.or.jp/test/test.htm>

<お問合せ先>

岩手県中小企業団体中央会 統括管理部 TEL : 019-624-1363 FAX : 019-624-1266

**遠野すずらん振興（協）のマスコットキャラクター**

**「スキップくん」がゆるキャラグランプリにエントリー！**

遠野すずらん振興協同組合（須藤 義幸 理事長）のマスコットキャラクター「スキップくん」がゆるキャラグランプリ 2019 にエントリー中。同組合の PR 活動をしなが、全国の頂点を目指している。グランプリ投票は 10 月 25 日（金）の 18:00 まで。11 月 2 日（土）、3 日（日）にゆるキャラグランプリ 2019in 幸せ信州 NAGANO にて決戦投票および、表彰式が行われる。

「スキップくん」は平成 10 年 10 月 10 日生まれ、遠野市物見山のすずらん群生地の妖精。好きな食べ物はジンギスカン。好きなことはじゃんけん。苦手なことはスキップ。夢はゆるキャラグランプリ優勝。



マスコットキャラクター「スキップくん」

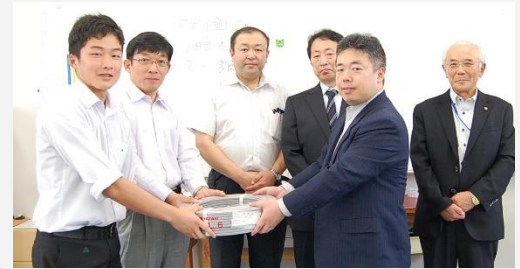
**岩手県電気工事業（工業）、県内高校等へ実習用資材を寄贈**

岩手県電気工事業工業組合（平野 喜嗣 理事長）は、一般社団法人岩手県電業協会（松橋 武志 会長）と共同で、今年で 11 回目となる県内工業系高校等に対する実習用資材の寄贈を行った。次世代を担う優秀な電気工事技術者・技能者の育成と銅資源の有効活用を目的に毎年この時期に実施している。活動は、県内 11 支部において、現場で余った電線や配線器具等を回収し、地元の高専等に寄贈。電気工事士資格取得に向けた実習等に役立てられている。

同組合各支部および同協会から実習資材を寄贈した高専等は以下の通り。宮古工業高専（宮古支部）、盛岡工業高専（盛岡支部）、水沢工業高専（水沢支部）、産業技術短期大学校水沢校（水沢支部）、一関工業高専（一関支部）、千厩高専（一関支部）、大船渡東高専（大船渡支部）、福岡工業高専（久慈支部）、黒沢尻工業高専（北上支部）、釜石商工高専（釜石支部）



黒沢尻工業高専で行われた寄贈の様子  
（写真提供：日刊岩手建設工業新聞社）



福岡工業高専で行われた寄贈の様子  
（写真提供：日刊岩手建設工業新聞社）

**岩手県土木コンクリートブロック（工業）**

**品質管理監査認定証授与式を開催**

岩手県土木コンクリートブロック工業組合（大下 政美 理事長）は、8 月 26 日（月）、アートホテル盛岡において品質管理監査認定証の授与式を開催し、8 社が認定を受けた。

本認定制度は、コンクリート積みブロックや大型ブロックの品質向上と、優良で均質な製品の安定供給を図るため同組合が毎年実施しているもの。品質管理監査委員会は産学官の有識者から構成されている第 3 者機関であり、公正・厳格品質管理監査が行われている。同制度は 30 有余年にわたり続けられ、組合員企業の技術力向上に役立てられてきた。

岩手大学名誉教授の藤居委員長からの講評では、「昨年度の組合の監査体制の厳格化について指摘したが、本年度は、各組合員工場が鋭意努力し、全工場共に減点なく、大いに改善した」と評した。

同授与式に合わせて、講演会を開催。宇部三菱セメント（株）東北支店技術グループ 二上 直也 氏を講師に招き、「セメントの変遷および PC・PCa 工法施工事例他」と題して、セメントの歴史から最近のセメント需要、工法事例等について解説がされた。



各工場に交付された認定証



## 岩手県印刷（工業）

### メディア・ユニバーサル・デザインセミナーを開催

岩手県印刷工業組合（斎藤 誠 理事長）では、本会の組織新生推進事業の活用により、MUD（メディア・ユニバーサル・デザイン）セミナーを開催した。

MUDは、印刷会社など情報提供する側が、視覚障害者や高齢者等に配慮した印字・デザインを工夫するなど、今後の業界の技術力・営業力の向上、差別化等の競争力強化に今後重要な技術である。さらには業界を巻き込んでのSDGs（持続可能な開発目標）実現に繋げるにはどう取り組むべきかの視点について、特定非営利活動法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会理事の小粥将直氏を講師に招聘して行われた。研修会では、最新の知見の収集とともに各社が取り組んでいるMUD対策について展示・発表が行われるなど、参加者は熱心に受講していた。



セミナーの様子

### （協）盛岡卸センター、2019 いきいき祭りを開催

協同組合盛岡卸センター（藤村 文昭 理事長）は、「2019 第 10 回岩手流通センター生き生き祭り」を 9 月 14 日（土）、岩手流通センター内で開催。今回で 10 回目となる本イベントは、東日本大震災より被災地域への復興支援をテーマとして開催され、約 8,200 人が来場した。

イベント内で行われた協賛品特価販売、古着や古紙の寄附、募金等で得た売上は全額義援金として寄付された。今回は、約 23 万円の売上・募金が集まり、全額 IBC を通して「東日本大震災」の義援金として贈られる。義援金の寄附は第 2 回から継続して行われている。

その他、生き生き祭りではオープンバザー、ステージイベント、屋台、産直販売、フリーマーケット、ふわふわライダー、こども広場、ミニ四駆教室&レース大会、車への落書きコーナーなど多数催しが行われ、家族連れの様も多く、大いに賑わいをみせた。



来場者で賑わう販売会場の様子

## 水沢鋳物工業（協）、東京 2020 公式ライセンス商品製造

水沢鋳物工業協同組合（佐藤 庄一 理事長）の組合員事業者が製造する伝統工芸品・鋳物が、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の公式ライセンス商品になっている。五輪マークカラーを施した風鈴など一部商品は今年の3月から販売されおり JR 水沢駅のホームにも飾られた。

ライセンス商品として認められるには、厳格な審査があり、エンブレムを指定された通り再現する必要がある、通常の鋳型に使う砂ではきれいな模様を再現しにくい、より細かい砂を使って鋳型を製造するなどの苦労があった。

東京 2020 組織委員会は、世界に誇る技術、文化、伝統を反映した日本の伝統工芸品に着目。「伝統工芸品コレクション」と銘打ち、公式ライセンス商品化を進めていた。組合はこの趣旨に賛同、同委員会と協議を重ね 4 種類の商品（風鈴、急須、鉄瓶、瓶敷）を製造した。



オリンピックエンブレムが施された瓶敷





## 1. 全国の景況

(全国中小企業団体中央会令和元年8月26日発表)

7月の景況感は、近時悪化傾向で推移していたが、概ね横ばいとなった。米中貿易摩擦や日韓関係等の外的要因の影響から、業種によっては受注減少が見られる。先行きを不安視する見方も増加している。業種を問わず、人手不足の影響が大きくなっていき、受注・収益に留まらず、事業継続等にも大きな影響を与える懸念がある。消費増税、働き方改革への対応、最低賃金引き上げを懸念する声も多い。一方で増税前の駆け込み需要も一部に見られつつある。

## 2. 景況天気図 (県内) … 令和元年7月と令和元年6月のDI比較

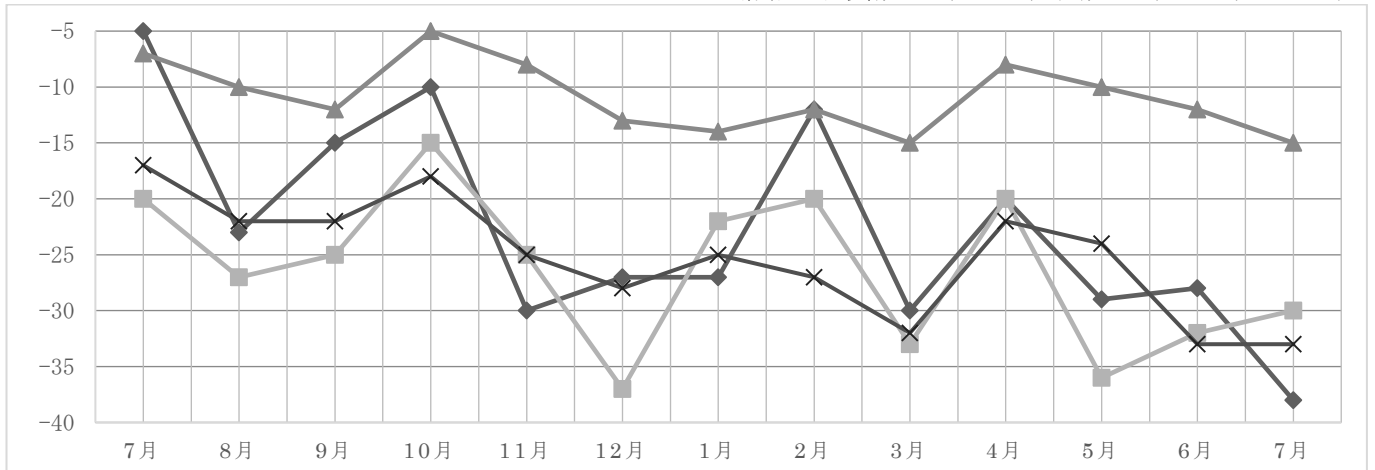
天気図の見方…各景況項目について「増加」「好転」業種割合から「減少」「悪化」業種割合を引いた値をもとに作成。ただし、在庫数量はプラスの場合は雨、マイナスの場合は晴れの方向を表す。

令和元年 7月分	全産業			製造業			非製造業			30以上 
	7月	6月	前月比	7月	6月	前月比	7月	6月	前月比	
売上高	△38	△28	10P \	△24	△43	19P /	△46	△21	25P \	△9~9 
在庫数量	△7	△10	3P \	△5	△5	0P →	△10	△14	4P \	△10~29 
販売価格	△3	△3	0P →	0	0	0P →	△5	△5	0P →	△30~△49 
取引条件	△7	△7	0P →	△5	△10	5P /	△8	△5	3P \	△50以下 
収益状況	△30	△32	2P /	△19	△29	10P /	△36	△33	3P \	
資金繰り	△15	△12	3P \	△10	△10	0P →	△18	△13	5P \	
設備操業度	△14	△19	5P /	△14	△19	5P /	-	-	-	
雇用人員	△17	△18	1P /	△5	△10	5P /	△23	△23	0P →	
業界の景況	△33	△33	0P →	△33	△38	5P /	△33	△31	2P \	

DI (Diffusion Index) とは、景気動向指数や景気判断指数と呼ばれており、景気動向を早期に把握するために使われる指標である。「増加・上昇・好転」といったプラス回答の比率から「減少・低下・悪化」というマイナス回答の比率を差し引いた指数のこと。

## 3. 全産業 (県内) … 平成 30 年 7 月～令和元年 7 月 DI 推移 (売上高・収益・資金繰り・景況)

○情報連絡員数 60 名・回答者数 60 名・回答率 100%



令和元年 7 月 DI 《 ◆…売上 -38 ■…収益 -30 ▲…資金繰り -15 ×…景況 -33 》

## 4.各業種の概況（県内）…令和元年7月分

### ◇パン製造業

先行きが読めず、前月に引き続きマイナスの景況感にさいなまれている。

### ◇酒類製造業

酒造好適米の作柄は酒造に大きな影響があり、今年の天候経過が非常に気になるところである。

### ◇めん類製造業

お中元の販売は、物流費の値上の影響と関東地区での天候不順が重なり売上減少が続いている。

### ◇チップ製造業

高温日が続き作業効率が低下し、原木生産に悪影響を及ぼしたためチップ生産が低調だった。

### ◇銑鉄铸件製造業

米中貿易摩擦の影響により米国と中国向けの産業機械铸件部品発注量は減少している。

### ◇金属製品製造業

製品を輸送する際の運搬費が高騰を続けており、収益を圧迫しつつある。

### ◇野菜果実卸売業

果物は上旬の低温の影響で入荷が増え品物がダブついたものの下旬にかけ入荷が減少した。単価も低水準で推移し取扱金額は伸び悩んだ。

### ◇家庭用機械器具小売業

天候不順の一言に尽きる。低温が続くエアコンの動きが悪く売上は前年割れとなった。

### ◇酒・調味料小売業

飲食店の業績が悪く業務店の売上減少、一般酒販店は依然業績悪化が続く、量販店は消費者の家飲みが増えたためか売上をキープしている。

アルコール飲料は減少、飲料水だけは好調だった。

### ◇野菜・果実小売業

記録的な猛暑で火力を使って調理する家庭の減少で素材原料の動きが悪く、総菜等の加工部門が伸びている傾向である。

### ◇燃料小売業

原油市況の急落と需給緩和が重なり、原油価格が大幅下落の状況が続いているが、小売価格は現状の価格で推移するものと見込まれる。

### ◇食肉小売業

前半は低温で売上伸びず、後半は一転して猛暑となり調理が敬遠され食肉消費が低迷した。

また、サマーギフトシーズンに選挙が実施され、進物商品が低迷となった。

### ◇各種商品小売業

天候不順の影響もあり全体的に売上悪く、特に衣

料品が大きく下回った。飲食の落ち込みは、土日の客数減少が原因と思われる。

### ◇商店街（盛岡市①）

飲食店は選挙期間中の自粛モードの影響が景気が良くないようで、呼び込み行為が横行している。

### ◇商店街（盛岡市②）

アーケード内のベンチを増設したことや路上販売強化により来街者の滞留時間が長くなっており商店街のにぎわいをキープしている。

### ◇商店街（一関市）

はっきりしない天気が続く夏物の動きは極めて悪い。飲食系も客足が遠のいた。7月下旬の急な暑さはやや遅かった感がある。

### ◇自動車整備業

継続検査等の整備需要が若干上向いたが、整備単価の減少や経費の増加等で売上や収益の増加には繋がらず、厳しい状況が続いている。

### ◇旅館業

キャッシュレス化、ポイント還元事業への対応の動きに偏りがある。すでに準備済施設と全く未対応の施設に分かれ始めた。

### ◇建物サービス業

単発の入札に対応中であるが、人件費・資材費の高騰分が委託料に反映されていない。

### ◇旅行業

先月より更に低調化が進行した。全体的に需要低下傾向にあり、先行き不透明感が漂ってきた。

### ◇土木工事業①

全国的に異常高温が続く、県内でも連日猛暑が続いており熱中症対策が特に重要となっている。

公共工事の発注件数及び金額は増加傾向を示しているが、労務費や資材費は高止まり、現場管理費も以前よりかかっている状況にある。

### ◇土木工事業②

生コン価格の値上げが浸透してきてはいるが、消費税増税を控えて、増税分の値引きにならないよう、しっかりした対応が求められる。

### ◇板金工事業

公共工事が少なくなっている。

### ◇塗装工事業

人出不足、原材料UPが続いており、消費税増税後の落ち込みが心配。

### ◇一般乗用旅客自動車運送業

車両用燃料は数か月値下がりが続いており、タクシー輸送実績が伸びない中、救いの材料である。



## 令和元年度組合青年部全国講習会秋田県開催のご案内

全国中小企業青年中央会は、ビジネス連携を促進させるなど組合青年部の活性化を図ることを目的に、令和元年度組合青年部全国講習会を本年11月15日（金）に「秋田キャッスルホテル」において開催します。秋田市での開催となりますので、会員青年部皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。詳細は後日ご案内申し上げます。

- 開催日時 令和元年11月15日（金） 14:00～ ※昼食は済ませてご参加ください。
- 開催場所 「秋田キャッスルホテル」4階 JR線秋田駅下車徒歩7分  
〒010-0001 秋田市中通1-3-5 TEL: 018-834-1141
- 実施概要
  - 14:00～16:15 第1部講習会
  - 16:35～18:05 第2部講習会 / UBAサミット
  - 19:00～21:30 交流懇親会 ※懇親会費 お一人10,000円
- ・第1部講習会 講師：プルデンシャル生命保険株式会社 静岡支社第二営業所  
コンサルティング・ライフプランナー 佐藤 智明 氏  
テーマ：「事業承継を上手く行うための事業戦略」（仮）
- ・第2部講習会 講師：高茂合名会社 常務取締役 高橋 泰 氏  
テーマ：「蔵元の営みと連続する創造性」（仮）
- 参加対象 中小企業組合に所属する若手経営者等

○担当：企画振興部 TEL: 019-624-1363

## いわて花巻空港の令和元年度下期ダイヤ改正のお知らせ

いわて花巻空港の定期便のダイヤが令和元年10月27日（日）から改正されます。

いわて花巻空港からは、札幌、名古屋、大阪、福岡への直行便が毎日運航されています。また、毎週水・土曜日に台湾と上海の間で国際定期便が運航されています。

冬休みのご旅行、ビジネスなどにいわて花巻空港をぜひご活用下さい。

<問い合わせ先> 岩手県空港利用促進協議会（事務局：岩手県政策地域部交通政策室）電話：019-624-6330

### 定期便時刻表

2019年10月27日～2020年3月28日

いわて花巻		札幌(新千歳)		いわて花巻	
便名	出発	到着	便名	出発	到着
JAL2830	9:00	⇒ 10:00	JAL2831	7:45	⇒ 8:45
JAL2832	15:00	⇒ 16:00	JAL2833	13:30	⇒ 14:30
JAL2838	17:20	⇒ 18:20	JAL2839	15:30	⇒ 16:25

いわて花巻		名古屋(小牧)		いわて花巻	
便名	出発	到着	便名	出発	到着
FDA352	8:55	⇒ 10:20	FDA351	7:10	⇒ 8:20
FDA354	11:55	⇒ 13:20	FDA353	10:10	⇒ 11:20
FDA356	16:25	⇒ 17:50	FDA355	14:40	⇒ 15:50
FDA358	18:35	⇒ 20:00	FDA357	16:50	⇒ 18:00

いわて花巻		福岡		いわて花巻	
便名	出発	到着	便名	出発	到着
JAL3526	14:10	⇒ 16:25	JAL3523	11:50	⇒ 13:40

いわて花巻		大阪(伊丹)		いわて花巻	
便名	出発	到着	便名	出発	到着
JAL2180	9:20	⇒ 10:55	JAL2181	7:05	⇒ 8:30
JAL2184	12:20	⇒ 13:50	JAL2183	10:30	⇒ 11:50
JAL2186	17:00	⇒ 18:40	JAL2185	15:25	⇒ 16:50
JAL2190	18:50	⇒ 20:30	JAL2187	16:40	⇒ 18:05

いわて花巻		台北(桃園)		いわて花巻	
便名	出発	到着	便名	出発	到着
IT259	17:25	⇒ 20:55	IT258	11:50	⇒ 16:10

※水・土曜日の毎週2往復運航。※時刻表は現地時刻で記載しております。

いわて花巻		上海(浦東)		いわて花巻	
便名	出発	到着	便名	出発	到着
MU230	15:10	⇒ 18:00	MU229	10:15	⇒ 14:10

※水・土曜日の毎週2往復運航。※時刻表は現地時刻で記載しております。

## 岩手県中小企業団体中央会 主要日誌 令和元年8月分

岩手県中央会主な実施事業等		8月1日	岩手県信用保証協会理事会
8月6日	消費税軽減税率講習会	8月6日	トビタテ！留学JAPAN地域人材コース派遣学生壮行会
8月7日	働き方改革セミナー	8月8日	第4回岩手地方最低賃金審議会
8月21日	中央会第2回理事会		いわて希望ファンド地方活性化支援事業審査委員会
8月28日	H30補正ものづくり補助金2次公募説明会		全国植樹祭岩手県実行委員会
8月29日	地方創生いわて事業協同組合創立総会	8月20日	岩手地方最低賃金審議会特別小委員会
■関係機関・団体主催行事への出席等		8月26日	第5回岩手地方最低賃金審議会
8月1日	第3回岩手地方最低賃金審議会	8月28日	貸付審査委員会(いわて産業振興センター)